入選

何のために働くの？

第六学年　堀川　英

ぼくは、人のために働くのだと考える。

理由は、今までインタビューした人たちの仕事は、人の役に立つ、人のためになるような仕事だった。

昨日インタビューした保育士さんは、仕事で面倒を見られない親のために、そして、あずけられた子のためにもなる。

電車の運転手も電車を利用する人のために働いているし、システムエンジニアの人もウイルスから器械を守っている。看護師さんも病気の人や体の不自由な人の生活を支えたりする仕事だから、人のためにつながっている。

薬剤師の人も病院から届いた情報で薬を渡す仕事で、人のためにつながっている。

ぼくは今までインタビューした保育士、電車の運転手、システムエンジニア、看護師、薬剤師たちが人のために働く仕事だ。だから、ぼくの主張は、人のために働くのだ。

20 × 20